五所川原農林高等学校　全学科

求める生徒像

本校は「正剛明朗」の校訓のもと、地域の農業高校の拠点校として、実践的・体験的な学びのなかで、生命と向き合い、他者とコミュニケーションを取りながら、社会のグローバル化や地域社会の発展に貢献できる「志の高い人材」の育成を目指しています。そのため本校では、自らの可能性を高めようとする意欲があり下記の要件を満たす生徒を求めています。
・本校に入学したい意志が強く、入学後も意欲的に学業に取り組む生徒
・将来の自己実現に向けて自ら進んで行動し、継続的に努力し続けることができる生徒
・地域の期待に応え、社会の発展への貢献を目指す生徒

一般選抜	次の１の要件を満たし、２あるいは３のいずれかの要件を満たす生徒を求めています。 １　基礎学力及び基本的生活習慣が身に付いており、学科を志望する動機・理由が明確で、学業に対して積極的な姿勢があり、資格取得に意欲的であること。 ２　部活動・生徒会活動・農業クラブ活動・奉仕活動等に意欲的に参加できること。 ３　農林業に対して興味･関心があり、実習に積極的に参加できること。
特色化選抜	次の１の要件を満たし、２あるいは３のいずれかの要件を満たす生徒を求めています。 １　基礎学力及び基本的生活習慣が身に付いており、学科を志望する動機・理由が明確で、学業に対して積極的な姿勢があり、資格取得に意欲的であること。 ２　部活動等において、優れた資質と実績があり、入学後も継続して取り組む意欲があること。 ３　当該学科の専門性を生かして、農林業やそれら関連産業への進路意欲が強いこと。

入学者選抜（選抜方法等）

選抜方法【選抜順序〈①一般選抜　②特色化選抜〉】

一般選抜（募集人員の80%）

学力検査の得点（500点満点）の順位、調査書の評定の総計（135点満点）の順位を基に下記のように群に分け、Ⅰ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に選抜する。
選抜にあたっては、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し選抜する。
・Ⅰ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の70%以内にあるもの。
・Ⅱ群…学力検査と調査書のいずれかの順位が一般選抜人員の70%以内にあるもの。
・Ⅲ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の70%以内にないもの。

特色化選抜（募集人員の20%）

１　各選抜資料の配点（合計550点）
⑴　学力検査　250点
（各教科の得点を50点満点に換算する）
⑵　調査書　200点
ア　教科の評定　135点
イ　特別活動等の記録　最大15点
（学級活動5点、生徒会活動5点、学校行事5点）
ウ　部活動等の実績　最大50点
（全国大会入賞40点、東北大会入賞30点、県大会入賞20点、活動歴最大10点）
⑶　面接　100点
２　上記１を基に、求める生徒像に照らし、調査書の記載内容を考慮して総合的に判断し選抜する。

面接及びその他の選抜資料等

１　面接
⑴　面接方法
個人面接
⑵　面接委員の構成
１組２名
⑶　所要時間
１人５分程度
⑷　面接内容
ア　志望の動機
イ　高校生活への抱負
ウ　将来の希望
エ　中学校での活動状況
⑸　評価の観点
ア　応答内容
イ　関心・意欲
ウ　言葉遣い・態度等

再募集（選抜方法等）

選抜方法

１　各選抜資料の配点（合計450点）
⑴　学力検査（100点満点）　100点
⑵　調査書　200点
ア　教科の評定　135点
イ　特別活動等の記録　最大15点
（学級活動5点、生徒会活動5点、学校行事5点）
ウ　部活動等の実績　最大50点
（全国大会入賞40点、東北大会入賞30点、県大会入賞20点、活動歴最大10点）
⑶　面接　150点
２　上記１を基に、求める生徒像に照らし、調査書の記載内容を考慮して総合的に判断し選抜する。

面接及びその他の選抜資料等

１　面接
⑴　面接方法
個人面接
⑵　面接委員の構成
１組３名
⑶　所要時間
１人５分程度
⑷　面接内容
入学者選抜と同じ
⑸　評価の観点
入学者選抜と同じ